



ディテクター MQ032

簡易説明書/保証書 ver.1.0.0



ご注意

お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

使用前は充電をしてください。充電は付属のケーブルを使用し5V/1AのUSB電源に接続します。充電時は赤の充電ランプが点灯します。満充電になると緑の充電ランプが点灯します。目安充電時間は2時間です。付属の赤外線ライト検出用赤色フィルムの保護フィルムは剥がしてから使用してください。

電源オン/オフ

電源/モードボタンを約5秒間押し続けると「D-」と音が鳴り、「Wi-Fi検出モード」ランプが点灯しWi-Fi電波信号の検知を開始します。電源/モードボタンを約5秒間押し続けると電源オフになります。

モード切替

電源投入後は「Wi-Fi検出モード」になり、電源/モードボタンを押すたびに「全周波数検出モード」、「赤外線検出モード」、「Wi-Fi検出モード」の順に切り替わります。感度/信号レベルランプについて先端から六つのレベル表示ランプがあります。検知感度先端2個目から6個目を点灯にて使用します。検出した信号強度レベルは六つのランプの点滅にて使用します。

検出方法-Wi-Fi信号(無線カメラ無線盗聴器など)

電源オンにし、「Wi-Fi検出モード」ランプが点灯しWi-Fi電波信号の検知を開始します。最初は感度レベル表示ランプは一つ点灯します。感度調節ボタンを押すたびにランプの数が増えます。五つ点灯時に感度調節ボタンを押しますと最初の一つランプに戻ります。感度レベルを五つ点灯した状態で検知空間内を移動しながら確認します。検知された時は信号レベルランプが点滅し提示音が鳴ります。強度ランプ点滅個数が多いほど電波強度が強いことを示します。高い感度で電波信号の存在を検出してから感度を下げつつ移動しながら発信源にたどりつくことができます。発信源に近づくほど電波信号レベルが強くなり検出されます。

検出方法-1-6500MHz信号(GPSロガーなど)

Wi-Fi信号検出モード時に、電源/モードボタンを1回押しますと全周波数検出モードに切り替わります。以下はWi-Fi信号検出モードと同じ操作方法です。

検出方法-赤外線ライト

全周波数検出モード時に電源/モードボタンを1回押しますと赤外線検出モードに切り替わります。赤外線ライトが点灯します。ライトを検出したい方位を照らして、付属のフィルム越しでライトの照らし先を観察します。ピンホールレンズカメラが検出される場合はフィルム越しで目立った明るい点が見えます。感度調節ボタンを押すたびに赤外線ライトが点灯から点滅、点滅する頻度が高くなります。

ブザー/サイレント

「Wi-Fi検出モード」と「全周波数検出モード」時に感度調節ボタンを10秒間押し続けると「D-」と音が鳴りサイレント検知モードになります。サイレント検知モード時に検出された時にレベルランプ点滅にて検出結果を表示します。電源/モードボタンを1回押しますとサイレントモードが解除されます。

検出方法-Wi-Fi信号(無線カメラ無線盗聴器など)手順

- 1 電源をオンにします。
- 2 感度調節ボタンを押します。(感度ランプ5個点灯)
- 3 電波が存在している場合は信号ランプが点滅します。
- 4 信号ランプを点滅ぎりぎりまで感度を下げます。
- 5 移動しながら発信源を探します。感度が低くでも検出していることは発信源に近づいていることを示します。

※広域検出したい時には高い感度を使用します。発信源を特定したい時には感度を下げながら近づけることができます。

メモ

⚠️ ご注意

- 電源ONの直後は内部で起動処理を行っていますので、数秒待ってからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USBケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

製品スペック

機能	ピンホールカメラ検出	高感度・高精度	ピンポイント特定可能
	GPSロガー検出	検出周波数帯域	1MHz-6.6GHz
	無線カメラ/盗撮盗聴発見	検出範囲	5cm~10m
重さ	約30g	充電	USBタイプC
サイズ	長さ130mm 径16mm	稼働時間	約25時間(待機約10日間)

付属品

本体・USBケーブル・本書

Mani@Q TA サポートメール: maniaq@outlook.jp

製品保証書

ディテクター MQ032

お買い上げ日 (商品到着日)		様	領収書・納品書(コピー)添付欄
お客様	お名前		
	ご住所		
お電話番号			
販売店記載欄		製品保証期間 (製品到着日より)	1ヶ月

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。
購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合
保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- [1] 保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・レシートや納品書等)がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- [2] 保証適用除外事項について
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
- A. 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
 - B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
 - C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
 - D. 改造等の保証外動作を行った場合。
 - E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
 - F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
 - G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
 - H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
 - I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
 - J. 日本国外で使用された場合。

[3] 免責事項

- A. いかなる場合においても、内蔵メモリまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
- B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
- C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
- D. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
- E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。

【瑕疵担保責任に関する特約】

商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。